

# 志小安全・防災だより



R元.6.17 NO.11  
安全・防災担当:早坂 潤

## 6月に入りあっという間に10日が過ぎてしまいました！

運動会が終わったかと思ったらプール清掃も終了し、あっという間に6月に入ってしまった感じがします。子どもたちは、広くなった校庭に取り付けられたサッカーゴールや、校庭に引かれたドッジボールコートを使って、元気よくボール運動をしている姿が見られます。見ていて感心させられるのは、時間を守った行動や危険を感じる場所には絶対に行かないという約束事をしっかり守っているところです。業間や昼休みの休み時間には、先生方も校庭に出て子どもたちを見守っていますが、先生方に5分前行動の声掛けをされる前にお互い声を掛け合っ、教室に向かう姿に子どもたちのすばらしさを感じます。気温も上がってきているので外での活動の際には、熱中症対策として水分補給を十分に行うこと、帽子をしっかりとかぶることなどをしっかり声掛けしながら、外での遊びを通しての体力づくりを呼び掛けていきます。

## 三つの「あ」について校長先生と約束をしました

朝会で、校長先生が子どもたちに、三つの「あ」について守ってほしいことをお話ししました。一つ目の「あ」は、あいさつの「あ」です。学校の中だけでなく、みんなにいつも温かい声を掛けてくださる地域の方々にも挨拶をすることです。二つ目の「あ」は、安全の「あ」です。登下校時の安全、遊ぶ時の安全などに気を付け「自分の命は自分で守ること」をしっかりと意識することです。三つめの「あ」は、朝ご飯の「あ」です。日頃、規律正しい生活を行うためにも、朝ご飯をしっかりと食べることです。この三つの「あ」を学校生活の中で意識させながら、子どもたち一人一人が安全で楽しい学校生活を送れるように、その都度話していきます。



## 3年生の防災の授業を菅原先生と進めています！

3年生の防災の勉強は、地震などの災害時に校舎内で安全な場所を自分たちで見つけ出していく活動がメインです。この日は、学習の始めに、私の母校について写真等で紹介し、地震等の災害に向けて校舎を守るためにどのような対策がとられていたのかを話しました。



左側の写真は、震災時の私の母校である古川第一小学校の様子です。当時は木造校舎を地震から守るために、校舎脇に羽根のような支えが取り付けられていました。ただ、東日本大震災時、これだけでは持ちこたえることができませんでした。

